

函 福 地

令和7年(2025年)8月13日

報道機関各位

函館市保健福祉部地域福祉課長

地域共生社会啓発ワークショップに係る報道依頼について

本市では、北海道教育大学函館校との共催により、若い世代の地域共生社会への意識向上を目的としたワークショップを開催しており、今年度は下記のとおり実施いたします。

現在、参加者を募集しておりますので、報道方よろしくお願いたします。

記

- 1 開催日時 第1回 10月13日(月・祝) 10:00～15:30  
第2回 10月26日(日) 14:00～15:30
- 2 内 容 別紙開催要項およびリーフレットのとおり
- 3 会 場 北海道教育大学函館校
- 4 募集対象 市内在住、在学の中学生、高校生および大学生
- 5 募集締切 令和7年10月3日(金)

函館市保健福祉部地域福祉課

担当：山田・小笠原

電話：0138-21-3022

## 令和7年度(2025年度) 地域共生社会啓発ワークショップ 開催要項

### 1 趣 旨

中学生・高校生・大学生向けのワークショップを開催し、他の参加者との交流や対話を通じて、地域との向き合い方や地域共生の必要性について考える機会を提供することで、将来の地域共生社会の実現に向けた市民意識の醸成を図る。

### 2 開催概要

(1) イベント名

地域共生ワークショップ

(2) 主 催

函館市・北海道教育大学函館校（地域協働推進センター）

(3) 開催日程

第1回目：10月13日（月・祝）10:00～15:30

第2回目：10月26日（日）14:00～15:30

(4) 会 場

北海道教育大学函館校

(5) 定 員

50名（函館市内在住・在学の中学生，高校生，大学生等）

### 3 内 容

第1回目 午前：オリエンテーション，グループワーク

ミニ講義 ①函館の地域福祉の現状（市）10分程度

②地域での実践活動について（外部講師）45分程度

午後：グループワーク

テーマ：多様な人が共に生活する「共生シェアハウス」で暮らすことを想定し、属性や背景が異なることで生じる課題や、その解決方法について話し合う。

第2回目 特別講義

講師：社会福祉法人ゆうゆう 代表理事 大原 裕介氏

講義後，参加者との意見交換

### 4 進 行（予定）

第1回目

区 分	時 間	備 考
開会	10:00	
オリエンテーション	10:05	趣旨，ワークショップの概要説明
ミニ講義①	10:10	地域共生社会に係る市の取り組みの説明
グループワーク①	10:20	アイスブレイクを兼ねたグループワーク
休 憩	10:50	
ミニ講義②	11:00	地域での実践活動の紹介

休憩	12:00	
グループワーク	13:00	
閉会	15:30	

## 第2回目

区 分	時 間	備 考
開会	14:00	
特別講義	14:06	
休 憩	15:06	
意見交換	15:15	講師と参加者の意見交換（質疑応答）
閉会	15:30	

## 5 講 師（予定）

### 第1回目

外部講師 一般財団法人北海道国際交流センター事務局長 池田 誠氏

※北海道国際交流センターHP <https://www.hif.or.jp/>



グループワーク講師 北海道教育大学函館校 教授 小林 真二氏

### 第2回目

特別講義講師 社会福祉法人ゆうゆう 代表理事 大原 裕介氏

※社会福祉法人ゆうゆうHP <https://yu-yu.or.jp/>



## 6 その他

2回目の参加が難しい参加者や希望者には、北海道教育大学函館校が開講するダイバーシティコミュニティ論Ⅰ・Ⅱの受講を可能とする。

函館市

中学生・高校生・大学生対象

参加費 **無料** / 定員 **50名**  
※原則2回全て参加できる方

1

回目

10/13 (月・祝)

10:00 - 15:30

2

回目

10/26 (日)

14:00 - 15:30

場所 北海道教育大学函館校

※1回目は昼食をご持参ください。

ワークショップ

地域共生

内 容

- ・オリエンテーション
- ・共生社会について学ぼう
- ・アイデアを出しあう
- ・アイデアの共有
- ・実践活動についての話を聞く
- ・まとめ など

お申し込み・お問い合わせ

函館市保健福祉部地域福祉課

☎ 0138-21-3022 (平日8:45~17:30)

✉ [co-fukushi@city.hakodate.hokkaido.jp](mailto:co-fukushi@city.hakodate.hokkaido.jp)

※①お名前②学校名③学年④連絡先をお知らせください

※申込期限 10月3日(金)

## 地域共生ワークショップとは

年齢や性別、障がいの有無、価値観など自分と違う多様な人々と“地域でともに生きる”ことや、どんな人も生き生きと暮らすことができる地域共生社会について、市内在住在学の生徒・学生が集まり、楽しく話し合いながら考えます、

「こんな地域に暮らせたらいいな」とか「こんな理想な地域になるために自分にできることは何かな」などこの機会にみんなで一緒に考えてみませんか？

詳細について

函館市地域共生ワークショップ



こちらの二次元コードから申込可能です